

テーマ①:外に向けて自慢できる岡山

(観光・交流、食、都市ブランド、発信力、移住・定住、郷土愛 等)

No	意見・アイデア	投票結果 (得票数)	実現するために必要なこと	若者として取り組めること
1	キラキラした自分の好きな事 をしている人を育て、発信し ていく岡山 みんなで再発見 し、認めて褒め合おう	34	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも交流できる場所、プラットフォーム ・自分がキラキラしていると気付くこと ・自分に自信を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなでキラキラした人を紹介し合う ・良い所発見上手になる(ほめ上手) ・魅力的な人と出会う。情報をつかむアンテナを張る。
2	理解のある大人が増えること 意志決定が早いしくみづくり	15	<ul style="list-style-type: none"> ・とがって個性の強い人でも受け入れられる場。それを押さえつけない場。 ・「できない」という言葉を使わないこと。可能性を自分たちでせばめないこと。 ・市議会の透明化 ・取り組む勇氣 ・行政との意思疎通の機会の増加 ・市だけでなく郊外の町との協力 ・全体を統括できるコーディネータ、ディレクターチームづくり(専門家と若い市民中心) ・若手が出したアウトプットをきちんと実現化するための支援しくみとフローの見える化 ・岡山のコンセプトがはっきりしていること ・自分たちのまちづくりへの思いを共有したり、行政に発信したりできる場の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・未来の岡山を考えるイベントや会に参加する ・理解のない大人にならない ・まちづくりについて考えること ・市民一人一人が新しいもの変わっているものを批判(?)しない。おもしろい!という気持ちもつ ・意見の発信 ・協体制づくり。学生、若い社会人、企業人との一体チームづくり
3	適度な田舎、適度な都会を保ち、暮らしやすさを実現	14	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な田舎/都会であることを知る。知るためには外にも目を向けたりしなきゃ! ・観光エリアと食、生産者をつなぐイベントの開催。 ・30分で山、川、里山、海、森、田、畑がそろい季節ごとに旬の食材をたのしめることをPR ・岡山の暮らしやすさを外にアピールしていくこと ・岡山の農産物の県外での評価を数値化してみる 	<ul style="list-style-type: none"> ・各エリアの特徴を出した街構想づくり ・奉還町はOFFのまち、ローカルに特化 ・のぞみが停まるのだからもっと岡山西口等、学生街にしたり、駅前の風景をつくる ・街をきれいに保つゴミ拾い ・今の岡山を好きになる ・商店街、百貨店の営業時間を工夫することで夜を長く楽しめるようにする ・都市構想
4	地元への愛着や関心をしっかり持ってもらえる場所に。	12	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山を知ること ・自分の周りに興味を持つこと ・各地域の特徴や魅力を掘り起こす。”何も無い”で締めず何が出来るかを考える。 ・興味や関心を持つこと! ・岡山の悪口を言う人を減らす(親が子に言わない) ・小中学校のうちから地元に関する教育をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業でしっかり学ぶ ・積極的に他県に旅行して、そこから岡山について ・その土地の資源をどう活かせるかを話し合い、アイデアを昇華させていく ・行政にPRしてもらおう! ・地域のイベントにたくさん参加する ・地元の催し、地域活動への積極的な参加

No	意見・アイデア	投票結果 (得票数)	実現するために必要なこと	若者として取り組めること
5	県外留学制度	5	<ul style="list-style-type: none"> ・他県との連携 ・費用の調整 ・大学で連携していくことが必要！ ・県内大学と県外大学との連携を強め、制度を整える ・他県の大学との連携 ・留学金の補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生がしっかり学ぶ ・他県にも目を向ける ・積極的に県外へ赴き、外の魅力を知ると同時に、岡山の魅力に触れてもらう機会を増やす ・他県でも集まりやすいような環境をつくる！ ・他県からの大学生をあたたく迎える
6	岡山城のシンボル化(岡山駅降りたら城が見える！)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内サービスの充実 ・岡山のオリジナルな建物、風景を大切に守り、活用する ・高い建物マンションの中心部での制限など ・旭川、石山公園カウンター ・岡山城までの道案内と商店の活性化 ・岡山城と後楽園の連動。どちらの管轄とか市民からしたら意味が無い 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージづくり ・案内板づくり ・岡山城について知る ・SNS(Instagram、Twitter)等で、発信していく ・社会と繋がる(?)NPOとかと関わるのが「当たり前」になると考える幅が広がる。 ・一人一人が地域に対する”美学”をもち発信し合う。自分の地域の何にワクワクして、何が楽しい、と思うか？を考える機会が必要だけど、それって誰でもできること
7	モテモテおしゃれカフェマップがある岡山	4	<ul style="list-style-type: none"> ・行政との連携。「おしゃれカフェマップ」の刊行 ・カフェの情報を集め、発信する媒体がいる ・カフェがたくさんあることを知って貰うことから！ ・カフェに行ってみる ・カフェの独自のこだわり(チェーンでないことを売りにする) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食ブログに皆がUPする ・女子をカフェに誘う。モテ度をチェック。
8	普段使いのきびだんご！自分たちの岡山のことをもっと知り、利用する岡山	1	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー、駅etc人が集まる場所で即売会、試食会開催 ・ハッピータウンにお徳用パッケージを置いて貰う ・パッケージを変える。少量のもの。買いやすいもの。 ・ワンコインで袋に入れて腰に携える商品開発をする、とか。 ・おやつ感覚で食べられるきびだんごを作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・もったきびだんごを食べる ・新たな名物としてSNSでリツイート、シェアしまくる。おもしろい！を発信 ・きびだんごを使う ・まずは興味を持ってSNSを通じて認知度UP ・MADE IN 岡山。身の回りのものを変えていく
9	定住してもらえらる場所に。	0	<ul style="list-style-type: none"> ・住む場所の確保とPR ・定住するメリット県外にもっともっとPRしていく！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等で岡山を広めてみる ・住んでいる人が良さをアピールする ・地域創生の波に乗り、老後等を岡山で